

水田における作付意向について（令和8年産第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点））①

○ 農林水産省では、産地・生産者が主体的に作付けを判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、都道府県別の作付意向を聞き取り、公表。

○ 令和8年6月末時点の主食用米の作付意向は136.0万ha（対前年0.7万ha減）。4月末時点から0.3万ha減。

注1：主食用米の生産量は、1.70mmふるい目幅の直近5か年中3か年平均の全国単収（538kg/10a）を用いて計算すると、732万トンに相当。

2：6月末時点の作付意向等を踏まえ、令和8年8月20日（木曜日）まで、生産者から地域農業再生協議会に提出する営農計画書等の変更が可能であることなどから、本調査結果は今後変動が見込まれる。

【主食用米、備蓄米及び戦略作物の作付状況】

年 産	主食用米		備蓄米	戦略作物								合計
	主食用米	酒造好適米		加工用米	新規需要米	新市場開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	麦	大豆	
R4年産	125.1	—	3.6	5.0	20.6	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	45.1
R5年産	124.2	—	3.5	4.9	20.4	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	44.5
R6年産	125.9	—	3.0	5.0	17.3	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	41.1
R7年産	136.7	—	—	4.4	10.8	0.9	0.4	4.6	4.9	9.5	7.5	32.1
R8年産 (6月末時点)	136.0	1.8	3.9	4.5	8.5	1.0	0.6	2.6	4.3	8.6	6.8	28.4
対前年差	-0.7	—	+3.9	+0.1	-2.3	+0.1	+0.2	-2.0	-0.6	-0.9	-0.7	-3.8
4月末時点との差	-0.3	—	+1.2	+0.1	-0.7	+0.0	+0.2	-0.7	-0.2	-0.2	-0.2	-1.0

注1：主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産作付意向は、地方農政局等が6月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（麦及び大豆は基幹作の面積）。

2：主食用米の7年産以前の実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。

3：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年2月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。

4：備蓄米の8年産作付意向は、政府買入入札の落札数量（21万トン）を1.70mmふるい目幅の直近5か年中3か年平均の全国単収（538kg/10a）で除して算出。

このため、本資料2～5頁の主食用米及び備蓄米の全都道府県の積上げは、1頁の数値と一致しない。なお、備蓄米の6年産以前の実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

5：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）の6年産以前の実績は、取組計画の認定面積。7年産は取組計画の届出面積。

なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの）を含む。

6：麦及び大豆の7年産以前の実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

7：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

水田における作付意向について（令和8年産第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点））②

【北海道・東北・北陸】

単位：千ha

都道府県	主食用米				酒造好適米		備蓄米		戦略作物																			
	主食用米			酒造好適米	R8意向	R6実績	R8意向		戦略作物																			
	R7実績	R8意向	対前年実績						加工用米		新規需要米		新市場開拓用米（輸出用米等）		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 （稲発酵粗飼料用稲）		麦		大豆		合計			
	R7実績	R8意向	対前年実績	R8意向	R6実績	R8意向			R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向
北海道	90.4	90.5	→	0.5	1.8	2.5			8.1	9.8	7.6	6.9	2.1	3.0	0.1	0.1	2.3	0.8	3.0	3.0	29.7	26.9	14.8	13.4	60.1	57.0		
青森	43.7	43.1	↘	0.2	4.0	4.1			0.3	0.2	5.2	2.4	0.3	0.4	0.0	0.1	4.2	1.5	0.7	0.5	0.5	0.4	4.3	4.0	10.3	6.9		
岩手	46.9	48.1	↗	0.2	0.6	0.6			0.8	0.7	5.3	4.0	0.4	0.3	0.0	0.0	2.9	1.9	2.0	1.7	3.3	3.0	3.7	3.5	13.1	11.2		
宮城	65.3	66.3	↗	0.2	2.2	2.2			1.8	1.3	6.5	4.5	0.8	0.5	0.1	0.1	3.3	2.0	2.3	1.9	2.2	1.9	8.6	8.0	19.1	15.7		
秋田	81.2	78.6	↘	0.7	2.7	2.7			5.6	6.3	2.5	2.2	0.5	0.7	0.2	0.2	0.8	0.4	1.0	0.9	0.1	0.1	7.3	6.6	15.5	15.1		
山形	57.1	55.1	↘	0.6	3.4	3.4			4.7	4.4	4.8	4.1	0.5	0.5	0.1	0.0	3.1	2.5	1.2	1.1	0.1	0.1	4.0	3.8	13.7	12.5		
福島	67.0	62.6	↘	0.4	5.6	6.3			0.9	0.3	2.4	1.6	0.1	0.3	0.0	0.0	1.4	0.6	0.9	0.7	0.4	0.4	0.8	0.7	4.5	2.9		
新潟	108.6	104.8	↘	1.7	4.7	4.8			6.6	7.2	4.2	3.1	1.5	1.1	0.7	0.8	1.3	0.7	0.6	0.6	0.2	0.2	3.3	2.8	14.4	13.3		
富山	33.7	33.4	→	0.7	1.8	1.5			1.3	1.4	2.6	2.4	0.4	0.4	0.3	0.3	1.5	1.2	0.5	0.5	2.9	2.4	3.6	3.2	10.4	9.4		
石川	22.1	21.3	↘	0.2	0.2	1.5			0.6	0.5	0.4	0.3	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1	0.9	0.8	0.7	2.9	2.4		
福井	23.3	23.5	→	0.5	0.7	0.7			0.8	0.8	1.3	0.9	0.3	0.2	0.1	0.1	0.9	0.5	0.1	0.1	5.0	4.2	0.0	0.0	7.2	5.9		

注1：主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産作付意向は、地方農政局等が6月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（麦及び大豆は基幹作の面積）。

2：主食用米の7年産実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。

3：主食用米の対前年実績は、7年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

4：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年2月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。

5：備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

6：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）の7年産実績は、取組計画の届出面積。
なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの）を含む。

7：麦及び大豆の7年産実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

8：戦略作物の8年産作付意向の数値は、7年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「黒：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

水田における作付意向について（令和8年産第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点））③

【関東・東海】

単位：千ha

都道府県	主食用米				酒造好適米	備蓄米		戦略作物																	
								加工用米		新規需要米		新市場 開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		合計	
	R7 実績	R8 意向	対前年 実績	R8 意向		R6 実績	R8 意向											R7 実績	R8 意向						
茨 城	66.7	68.5	↗	0.1	0.1	0.2	1.1	1.1	5.7	3.8	0.9	1.0	0.1	0.1	4.2	2.3	0.5	0.5	3.6	3.2	0.7	0.6	11.0	8.7	
栃 木	58.1	59.3	↗	0.5	1.1	1.1	1.7	1.2	7.2	5.4	0.0	0.1	0.2	1.6	5.0	2.0	2.0	1.7	6.6	5.7	0.4	0.3	15.9	12.7	
群 馬	14.7	14.6	→	0.0	-	-	0.2	0.3	0.9	0.7	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.6	0.5	1.4	1.3	0.1	0.1	2.6	2.4	
埼 玉	30.6	30.5	→	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	1.3	1.3	0.0	0.1	0.3	0.5	0.8	0.6	0.1	0.1	2.2	2.3	0.3	0.3	3.8	3.9	
千 葉	53.1	54.2	↗	0.0	0.1	0.1	1.5	1.5	3.2	2.0	0.1	0.1	0.0	0.1	2.1	1.0	1.0	0.8	0.4	0.4	0.2	0.2	5.3	4.1	
東 京	0.1	0.1	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川	2.8	2.8	→	-	-	-	-	-	0.0	0.0	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
山 梨	4.6	4.5	↘	0.0	-	-	0.1	0.0	0.1	0.1	-	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	
長 野	30.0	29.9	→	0.9	0.2	0.2	0.4	0.4	0.6	0.5	0.2	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	2.3	2.1	0.6	0.5	3.9	3.5	
岐 阜	20.8	21.2	↗	0.2	0.1	0.1	1.0	0.9	2.1	1.7	0.1	0.1	0.1	0.1	1.7	1.2	0.3	0.3	3.6	3.6	0.2	0.2	6.9	6.4	
静 岡	14.7	15.1	↗	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.8	0.5	
愛 知	25.7	25.5	→	0.1	0.1	0.1	0.5	0.6	1.4	1.4	0.0	0.0	0.3	0.3	1.0	0.9	0.1	0.1	5.6	5.2	0.0	0.0	7.6	7.2	
三 重	25.7	25.9	→	0.1	-	-	0.1	0.1	1.3	1.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.9	0.6	0.3	0.3	6.7	6.1	0.1	0.2	8.2	7.4	

注1：主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産作付意向は、地方農政局等が6月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（麦及び大豆は基幹作の面積）。

2：主食用米の7年産実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。

3：主食用米の対前年実績は、7年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

4：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年2月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。

5：備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

6：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）の7年産実績は、取組計画の届出面積。

なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの）を含む。

7：麦及び大豆の7年産実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

8：戦略作物の8年産作付意向の数値は、7年産実績と比較し、「赤：増加傾向」（1%超増加）、「黒：前年並み」（増減1%以内）、「緑：減少傾向」（1%超減少）で分類。

水田における作付意向について（令和8年産第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点））④

【近畿・中国】

単位：千ha

都道府県	主食用米				酒造好適米		備蓄米		戦略作物																	
	R7実績			R8意向	対前年実績	R8意向	R6実績	R8意向	加工用米		新規需要米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		合計	
	R7実績	R8意向	対前年実績	R8意向			R6実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向	R7実績	R8意向
滋賀	29.3	30.3	↗	0.2			0.2	0.2	0.3	0.2	1.1	0.8	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.3	0.3	0.3	7.9	7.1	0.6	0.5	10.0	8.6
京都	13.2	13.1	→	0.1			-	-	0.4	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	1.1	1.0
大阪	4.1	4.0	↘	0.0			-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	33.6	34.1	↗	5.4			-	-	0.6	0.6	1.4	1.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.3	0.9	0.8	1.8	1.6	1.4	1.3	5.1	4.7
奈良	7.8	7.5	↘	0.1			-	-	0.0	0.0	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2
和歌山	5.6	5.6	→	0.0			-	-	-	-	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鳥取	12.0	12.1	→	0.2			0.1	0.1	0.0	0.0	0.9	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	0.4	0.4	0.1	0.1	0.5	0.4	1.4	1.2
島根	16.1	16.2	→	0.2			0.0	0.0	0.1	0.1	1.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	0.7	0.6	0.2	0.2	0.4	0.4	1.9	1.6
岡山	28.1	28.2	→	1.3			0.0	0.0	0.1	0.1	1.0	0.7	0.2	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2	0.5	0.4	0.9	0.7	0.7	0.6	2.7	2.2
広島	20.2	20.4	↗	0.8			0.0	0.0	0.2	0.2	0.9	0.7	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.6	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	1.5	1.4
山口	16.3	16.6	↗	0.5			-	-	0.8	0.8	1.1	0.8	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.4	0.4	0.4	0.7	0.8	0.6	0.5	3.3	2.9

注1：主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産作付意向は、地方農政局等が6月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（麦及び大豆は基幹作の面積）。

2：主食用米の7年産実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。

3：主食用米の対前年実績は、7年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

4：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年2月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。

5：備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

6：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）の7年産実績は、取組計画の届出面積。

なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの）を含む。

7：麦及び大豆の7年産実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

8：戦略作物の8年産作付意向の数値は、7年産実績と比較し、「赤：増加傾向」（1%超増加）、「黒：前年並み」（増減1%以内）、「緑：減少傾向」（1%超減少）で分類。

水田における作付意向について（令和8年産第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点））⑤

【四国・九州・沖縄】

単位：千ha

都道府県	主食用米				酒造好適米	備蓄米		戦略作物																						
								加工用米		新規需要米		新市場 開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)		麦		大豆		合計						
	R7 実績	R8 意向	対前年 実績	R8 意向	R6 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向
徳島	10.3	10.3	→	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3
香川	10.1	10.1	→	0.0	-	-	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	1.1	1.1	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6
愛媛	12.7	12.9	↗	0.0	-	-	0.0	0.0	0.4	0.3	-	-	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.2	1.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.9
高知	10.5	10.7	↗	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.8	0.6	-	-	0.0	0.0	0.5	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.7
福岡	34.5	35.2	↗	0.4	0.0	0.0	0.2	0.2	3.1	2.7	0.0	-	0.2	0.3	0.9	0.6	2.0	1.8	1.2	0.9	6.7	6.2	11.2	9.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.2	9.9
佐賀	23.7	24.5	↗	0.1	-	0.1	0.3	0.3	2.2	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	1.8	1.5	0.2	0.2	6.3	5.7	9.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	8.0
長崎	9.5	9.5	→	0.0	-	-	0.0	0.0	1.5	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	1.4	1.3	0.1	0.1	0.2	0.1	1.8	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.6
熊本	31.9	33.1	↗	0.1	-	0.2	0.3	0.2	8.9	7.6	0.0	0.0	0.1	0.1	0.6	0.4	8.2	7.1	0.6	0.6	1.7	1.5	11.6	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	10.0
大分	18.9	19.2	↗	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	3.3	3.0	0.0	0.0	0.1	0.2	1.0	0.7	2.3	2.0	0.6	0.6	0.8	0.7	4.9	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	4.3
宮崎	13.5	14.3	↗	0.0	-	-	1.5	1.7	7.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	6.8	6.2	0.0	0.0	0.2	0.2	9.3	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	8.6
鹿児島	17.6	18.0	↗	0.0	-	-	0.9	0.9	3.8	3.2	-	-	0.0	0.0	0.3	0.2	3.4	3.0	0.1	0.1	0.2	0.2	5.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	4.4
沖縄	0.6	0.6	↗	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	0.0	0.0	-	-	-	-	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1

注1：主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産作付意向は、地方農政局等が6月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（麦及び大豆は基幹作の面積）。

2：主食用米の7年産実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。

3：主食用米の対前年実績は、7年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

4：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年2月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。

5：備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

6：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）の7年産実績は、取組計画の届出面積。
なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの）を含む。

7：麦及び大豆の7年産実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

8：戦略作物の8年産作付意向の数値は、7年産実績と比較し、「赤：増加傾向」（1%超増加）、「黒：前年並み」（増減1%以内）、「緑：減少傾向」（1%超減少）で分類。